



「さいはての家 其他の物語」

菊地秀行 / 光文社

妖かしの名匠が贈る絶品奇譚集。蒐集家、

獣人、魔地図、お化け屋敷...『異形』の恐怖に心粟立つ全13作。

【長岡図書館所蔵】



「書庫の母」

辻井喬 / 講談社

転居するために書庫を整理する僕。残された母の蔵書に目をとめた僕は、その中にもうひとりの母の姿を見つける。ほかに妹、父など家族をめぐる6篇の私的短篇小説集。

【中央図書館所蔵】



「萩のしずく」

出久根達郎 / 文藝春秋

歌人・中島歌子が主宰する『萩の舎』につどった才女たち。のちの樋口一葉もその一人。一葉の友情と恋愛を活写し、文壇デビューまでの知られざる姿を描く。

【蕨山図書館所蔵】



「旅、あきらめない」

鎌田實 / 講談社

車椅子も入浴もトイレも食事も、だいじょうぶ。1歩を踏み出したそのとき、人生が変わる！ドイツ、ハワイ、温泉旅行...。鎌田先生と旅した人々の感動ヒューマンストーリー。

【中央図書館所蔵】



「鬼」

作 / たかしよいち

画 / 茂利勝彦

ポプラ社

満月の光にさらされ、

巨木の幹にはりつく1匹の青鬼。その背が割れて、中から現れたのは...。日本のファンタジー、奇想天外の妖怪物語。

【長岡図書館所蔵】



「タルト・タタンの夢」

近藤史恵 / 東京創元社

下町の小さなフレンチレストランを舞台に、シェフ三舟が不思議な事件や不可解な出来事の謎を解く。常連の西田さんはなぜ体調を崩したのか? など絶品料理と極上ミステリー。

【中央・蕨山図書館所蔵】



問合せ 社会教育課  
電話 055 948 1461

## 文化財通信

その34 県指定文化財紹介7

重要文化財江川家住宅(江川邸)に伝わる三つ目の県指定文化財が、この『甲州微行図』(紙本墨画淡彩、江川英龍画)です。落款や印がないことから、未完成品とも考えられます。しかし太い線で大胆に描かれた輪郭や、ややデフォルメされた表情などに、江川英龍の筆による人物画の特徴がよく出ています。相前後して立つ二人

の男。手前の人物は、この絵を描いた蕨山代官江川英龍本人。もう一人は刺客にして英龍の部下でもあった斎藤弥九郎です。でも二人とも刺客、ましてや幕府の直轄領を預かる代官所の人間には見えません。頬かむりに、着物の裾をからけて草鞋履き。大きな荷物を担いでいるところなど、さしずめ商人の道中姿といった格好です。



『甲州微行図』

文化協会美術部主催

【第1回美術展】

とき 2月9日(土) ~ 11日(月)  
9:00 ~ 17:00  
(最終日は15:00まで)

ところ あやめ会館多目的ホール

出展 書道・絵画・写真など9団体

【文化協会ふれあい祭り】

とき 2月24日(日) 芸能発表会  
9:30 ~ 16:00

ところ 大仁市民会館大集会室

出演 合唱・器楽・舞踊・朗読など22団体

問合せ 社会教育課 電話 055 948 1461  
美術展: 電話 055 948 6548(村山)  
ふれあい祭り: 電話 0558 76 4036(西山)

# 23 文化協会 だより



としょかん  
子どもお楽しみ劇場  
参加無料!

図書館に人形劇が  
やってきます!

とき 2月23日(土)  
午前の部 11:00 ~ 12:00  
午後の部 13:00 ~ 14:00

ところ 中央図書館2階視聴覚室

内容 人形劇『がおちゃんメイちゃん』  
大型紙芝居『2ひきのカエル』など

出演 人形劇団『じゅごん』

対象 幼児・小学生  
\* 幼児・小学校低学年までは、保護者同伴をお願いします。

定員 各50名

申込み 2月5日(火)~2月20日(水)に、中央図書館カウンターまたは電話でお申込みください。

申込み・問合せ  
中央図書館 電話 0558 76 5566

時は英龍の管轄地の村にも暴徒が乱入するなど、予断を許さない状況だったのです。

そこへもつてきて、天保八年二月には、大坂で「大塩平八郎の乱」が起きます。乱そのものはすぐに鎮圧されましたが、首謀者である大塩らは逃亡、一時は大石寺(富士宮市)に潜伏しているとの風聞も流れました。ただでさえ、前年の甲州騒動の余燼がくすぶっている時期です。大塩らが甲州に逃げ込めば、騒動が再燃しないとも限りません。幕府の代官として、英龍はこの風聞を捨て置くことができず、自らの目で確かめることを思い立ったのでしよう。

実際には、この風聞は虚報だったのですが、甲州微行は英龍にとって大きな成果をもたらしました。翌天保九年五月、甲斐国都留郡二万一千石

こうしゅうびこうず  
【甲州微行図】

指定区分 県指定文化財(絵画)

指定名称 甲州微行図

指定年月日 昭和42年10月11日

製作年代 江戸時代後期

製作者 江川太郎左衛門英龍(坦庵)

所蔵者 江川家

余を、当分預地として支配するよう幕府から命じられたからです。英龍は、甲州の実状を正確に把握していたので、それを施策に生かし、わずか一年にして、世直江川大明神と民衆に称えられるほど、郡内の村々を立ち直らせることに成功したのです。

問合せ

【中央図書館】電話 0558 76 5566  
休館日 2月4日(月)・11日(月)  
12日(火)・18日(月)  
25日(月)・29日(金)

【長岡図書館】電話 055 947 2364  
休館日 2月4日(月)・11日(月)  
12日(火)・18日(月)  
25日(月)・29日(金)

【蕨山図書館】電話 055 949 8605  
休館日 2月6日(水)・11日(月)  
13日(水)・20日(水)  
27日(水)・29日(金)